





ベトナム選手によるチーム部門の演技

## 第10回 全国エアロビック選手権大会 in 袋井2015 袋井から全国・世界へ！次の10年へ！

1月25日、「第10回 JOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会 in 袋井2015」がエコパアリーナで開催され、全国の予選を勝ち抜いた16歳以下のトップ選手が10部門で日ごろの練習の成果を発揮。元気あふれる華やかな演技で、技の難易度や表現力の得点を競い合いました。

第10回の記念大会となる今回は、袋井市と親交のあるベトナムから選手・コーチらが招待され大会に参加したほか、大会翌日には、選手団が市内視察や浅羽南小学校の児童たちとエアロビックを通じた交流を行うなど、袋井市の魅力を伝える取り組みも実施されました。



パネル展示を視察する西川農林水産大臣(写真左)に市担当者が説明

## 農林水産省主催「学校給食フェア」で袋井市紹介 袋井の給食を全国へ発信！

農林水産省では、学校給食における地域の農林水産物の利用拡大を通じた地産地消の推進や食育への理解と関心を深めるため、「全国学校給食週間」(毎年1月24日～30日)に合わせて同省・消費者の部屋で特別展示を行うとともに、職員食堂で地場産物を使用した特色ある学校給食メニューを基にしたランチを提供する「学校給食フェア」を開催しました。

今年度は、特別展示「給食提供の仕組み」として、袋井市立中部学校給食センターでの取り組みがパネル展示され、1月27日には農林水産大臣がパネル展示を視察し、市担当者が中部学校給食センターについての説明を行いました。

## 地域協働運行バス「めだか号」ラッピング

### みんなの絵で「めだか号」を飾ったよ

市と浅羽東自治会連合会では、平成22年12月から高齢者や車の運転ができない方などの日常生活の移動手段として、地域で支え合い助け合うために「地域協働運行バス『めだか号』」を運行しています。

この「めだか号」を地域の多くの皆さんにPRし、さらに親しみを持って利用いただけるようにと、地域の子どもたちが描いた絵による車体ラッピングが行われ、1月25日に披露式が行われました。

ラッピングは、似顔絵や動物・花の絵など31点が車体の両側面にカラーで施されています。



## 袋井産紅茶を使ったイタリアンでパーティ 紅茶を活かしたイタリア料理に舌鼓

市内を中心にお茶に関する文化の普及などに取り組んでいる袋井茶文化促進会が、和紅茶の新しい魅力を引き出そうと開発した昨年度の『和紅茶フレンチ』に続き、『和紅茶イタリアン』メニューを市内イタリア料理店とコラボレーションして開発しました。

1月26日には市民を招いてパーティが開催され、参加者の皆さんが、生産者の淹れた紅茶とともに「ばばていー紅茶のスパゲッティ」や「つゆひかり紅茶カスタードのシュークリーム」など、シェフ特製の料理とデザート(それぞれ5種)を味わい、和紅茶をいろいろな方法で楽しみました。

